

年度	学年	教科等	指導案URL	資質能力	児童・生徒の姿	指導の具体
R4	小4	理科	⑫小学校指導案(理科).pdf	授業構想力	○既習の学習内容をもとに、水蒸気が教室の中にあるか調べる方法を、個人→ペア→全体→個人(内化・外化の往還)で考えていた。	既習の知識・技能の活用を促す科学的探究活動における内化と外化の往還場面の設定【教材研究(開発)】
R4	中2	理科	⑬中学校指導案(理科).pdf	授業構想力	○科学的知識を活用しながら、内化・外化の往還を通して現象について思考しながら説明しようとしていた。	飽和水蒸気量曲線を示すことで、思考しやすくするとともに、適切な内化・外化の時間を設定した。
R5	小6	理科	04_2_理科学習指導案(小学校).pdf	授業構想力	○手回し発電機の手応えを根拠にしながらず想を表現することができた児童が見られた。	電気の変換を捉える視点を段階的に深める単元設計を行った。
R4	中3	美術	⑨中学校指導案(図画工作・美術科).pdf	授業構想力	○自分がつくりたい形のイメージを明確にもって制作に臨んでいる姿が見られた。	ワークシートに作品を置く場所、目的、そのためにどのような工夫ができるかについて考える項目を設定した。
R4	複低	図工	⑮小学校指導案(図画工作・美術科).pdf	授業構想力	●「楽しい感じ」「(雨が)ポツポツ(降っている)」「暗い倉庫みたい」「明るい色」という言葉が少し聞こえた他は、具体的なモチーフや色名で対話する児童がほとんどであった。見えていない相手に対して視覚以外の手段で伝え合うという割り切れるものではなかったが、互いのこれまでの経験や概念としての知識で語り合える部分は視覚も含めた言葉でやり取りを重ね、何とかして伝えようとする姿が多く見られた。 ○参観者の見取りの中に、「子どもたちとゲストの相互のやり取りが印象的だった。初めは、子どもが一方向的に伝えていたが、浮世絵を見て子どもが「昔っばい」と発言した時、ゲストが「どうしてそう思ったの?」から学びが深まっているような気がした」という言葉があった。	視覚以外の多様な感覚を研ぎ澄ませ、相手に伝わるように言語化する過程を通して、造形的な思考を深めることをめざした。
R6	小4	保体	08_1_体育科学習指導案.pdf	授業構想力	○効率の良い動きを模索する姿。	兄弟チームでプレイ後の振り返りを行い、学習者が自身の動きを見直せるようにしたり、グループで動きを見合う活動にしたりすることで思考を深められる場面を作る。
R6	中3	家庭科	10_1_家庭科学習指導案.pdf	授業構想力	○グループ内で自分の考えを深めることができていた	ポスター制作の前にグループで自分の考えを共有する時間を設けた
R6	複中	外国語活動	11_1_外国語活動学習指導案.pdf	授業構想力	○どの児童も一生懸命動画撮影に向けて練習をしていた。	発表の仕方における児童同士の工夫点を考えることで、練習に意味や必然性がある。
R6	小3	道徳	12_1_道徳学習指導案.pdf	授業構想力	○子どもの考えが他の子どもの発言を受けてより広がり、深まっている様子が見られた。	子どもの発言に対して、「例えば?」など、具体を聞くための問い返し発問を行った。
R4	養高	特別支援	⑦小学校指導案(特別支援).pdf	授業構想力	○低・中学年の児童も参加できるように、高学年の児童が声をかけていた。ボールすくいのボイの紙の厚さを工夫していた。	児童の意見を取り入れて、単元を進めた。どのようにしたらうまくいくかを児童が考え、児童の意見を取り入れて道具やゲームを作るという単元展開をした。【生活との結びつき】
R4	中3	国語	④中学校指導案(国語科).pdf	授業実践力	●「象徴」という抽象的なものを、自己の身近なところと関連させて考えることが苦手な生徒が一定数いる。	自分の考えが出てこない学習者に対して、まず学習者自身の考えを聞いて助言・支援し、答えを押し付けるのではなく学習者の言葉を引き出すような対話を行った。
R4	小2	国語	Microsoft Word - R4 v`H	授業実践力	○共通する「幸せ」について、多様に表現することができていた。これにより、言葉に対する見方や知識が広がっていた。	相違点、共通点という視点で登場人物の心情を深く考えるために、登場人物の「幸せ」の違いを出した後、両者に共通する「幸せ」について考えられるようにした。
R4	小6	社会	⑥小学校指導案(社会科).pdf	授業実践力	○過去の紙幣肖像から、新紙幣の肖像が選ばれた理由を考えることができた。	過去、現在の紙幣肖像を比較したり、未来の肖像を想像したりしやすくなるように、板書デザインを工夫した。
R5	小4	社会	02_1_社会科学習指導案(小学校).pdf	授業実践力	●思考の流れを視覚化した板書をもとにして思考する姿が、あまり見られなかった。	教師が学習内容における児童の思考の流れを視覚化できるように板書し、児童の思考を整理した。
R4	中2	理科	⑬中学校指導案(理科).pdf	授業実践力	●空間の水蒸気量の変化については気づけているが、空間の温度変化についてはあまり意識できていない。	デジタル温湿度計を用いることで、湿度の変化には空間の温度における飽和水蒸気量と実際の水蒸気量に着目させようとした。

R5	小3	理科	04_1_理科学 習指導案(小 学校).pdf	授業実践力	○内化と外化の往還を通して、考えを形成できたり、変容したりする姿が見られた。	予想場面における内化と外化の往還を促した。
R6	中1	理科	04_3_理科学 習指導案(中 学校).pdf	授業実践力	○物質の状態変化に関する熱の移動と粒子の運動のようすについて表現することができた。	班内での外化と班をばらしていろんな生徒と交流する外化を使い分けすることで、それぞれの生徒の考え方が深まるようにした。
R6	小3	音楽	06_1_音楽科 学習指導案 (小学 校).pdf	授業実践力	○都節音階と民謡音階の旋律の動きから生み出される雰囲気と比較しやすいように、それぞれの音階に調弦された箏を実際にナガシヅメやヒキレンで演奏することで、より音階の響きの違いを味わう姿があった。	日本の伝統的な音楽は、音階の構成が少し違うだけで雰囲気の違う独特の世界であることを感じることができるよう、音楽づくり活動を通して、旋律の特徴や音階の関わりを聴き取ることができ活動を設定した。
R6	中1	美術	07_2_美術科 学習指導 案.pdf	授業実践力	●造形感覚を深めるための気づきを書かれていない生徒がいた。	「できた」にとどまってしまう生徒への手立てとして、本時の目標に戻って話をしたり、視点を提示したりすることを今後重点的に行う必要がある。
R6	複低	図工	07_1_図画工 作科学習指導 案.pdf	授業実践力	○和気藹々と協力し、よく吹きながら制作に取り組んでいた。	活動に集中させたり気付かせたりする言葉がけの工夫をした。
R6	中3	外国語	11_3_外国語 学習指導 案.pdf	授業実践力	○OPPを活用することで、最後の問いに対して、途中の活動の意味を考えながら答えを書いている。	大きなテーマに対して、誰でも答えることのできる問いを重ねることで、自分ごととして考えることができる指導の流れ
R6	中3	外国語	11_3_外国語 学習指導 案.pdf	授業実践力	○異文化理解、他者理解を深めることができた。	最後の問いに向かうための哲学的思考を取り入れた問い
R4	複高	道徳	⑩小学校指導 案(道徳科) .pdf.pdf	授業実践力	○友達の考えを聞くと同時に、自分の気付きを見つめ直すことで、道徳的価値の関連や広がり、類似性に目を向けていた。	友達の考えと自分の考えの共通点や類似点を考えながら発言のタイミングを児童自らが決めるようにした。
R6	小3	道徳	12_1_道徳学 習指導案.pdf	授業実践力	○子どもが自分事として考え、自分の言葉で語っている姿が見られた。	中心発問で子どもたちが考える時間を多く設定した。
R5	養中	特別支援	12_1_生活単 元学習学習指 導案(養護中 学年).pdf	授業実践力	●児童によっては、選択肢から選ぶ場面で、選択肢を順番に答える場面があり、場面にあった思考に至らなかった。	自分の出どころでの言葉や動きを考えたり、選択したりして、自分なりの表現方法で、演じることができるようにした。
R4	中3	国語	④中学校指導 案(国語 科).pdf	授業分析・評価力	○グループで読みを共有する際、その人の意見の理由や根拠を聞くことによって、自分とは異なる考えを受け入れることができていた。	学習者が自分の考えをもてているが、その理由や根拠が曖昧である様子を見取り、当初の計画になかった活動(心情曲線)を取り入れた。
R6	小2	算数	03_1_算数科 学習指導 案.pdf	授業分析・評価力	○児童同士で考えを共有する。	教師の意図的な発問や深める発問を問い返すことで児童同士のやりとりを深めることができた。
R4	中2	理科	⑬中学校指導 案(理 科).pdf	授業分析・評価力	●2か月後、同じ現象について記述させる調査をしたところ、科学的に説明できている生徒は38.9%で、あまり定着していない。	学習内容が高度であるため、授業後に科学的思考をどのように定着させるかに課題がある。